

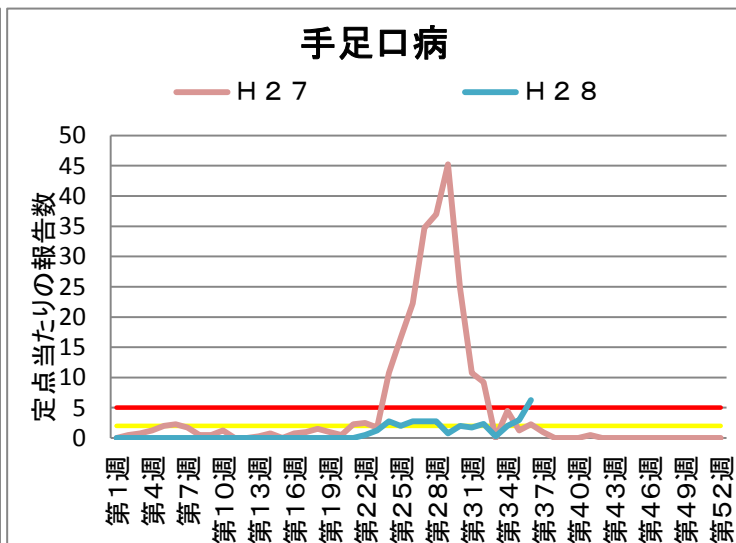
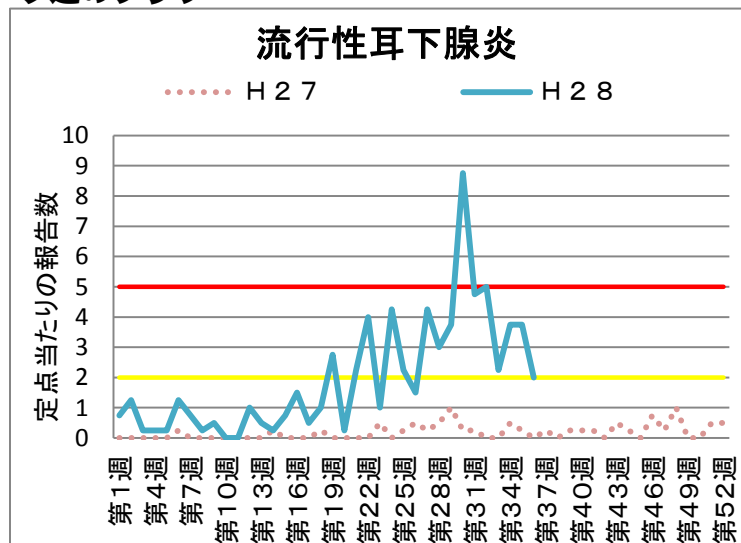
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 36 週 平成28年9月5日 ~ 平成28年9月11日

今週のコメント

○流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の報告は、流行警報継続レベルが続いています。
 ○手足口病の報告が増加し、流行警報基準値を超えました。
 ○大阪府内関西空港を中心に麻しん(はしか)が発生しています。
 麻しん(はしか)は空気感染で広がり感染力が非常に強く罹患すると重篤化するおそれがありますが、予防接種が有効です。
 下記定期接種の対象のお子さんは予防接種を確実に受けましょう。
 ◇第1期 生後12月以上24月未満の乳幼児
 ◇第2期 小学校入学前年度の1年間の児童

今週のグラフ



* ——— 流行警報基準値です ——— 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	6.25
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	0.5
咽頭結膜熱	1.25	突発性発しん	1.5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	2	ヘルパンギーナ	-
水痘	1	流行性耳下腺炎	2

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

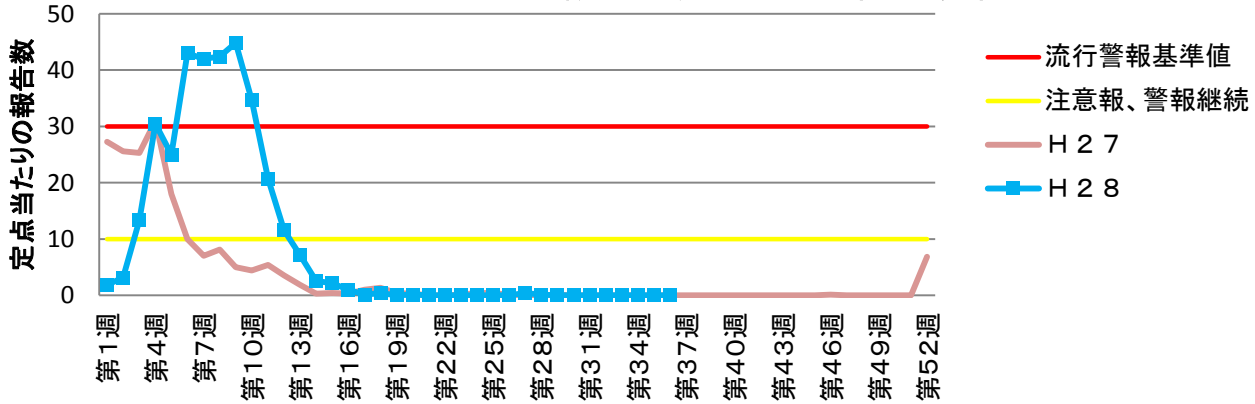
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

警報・注意報基準値の説明

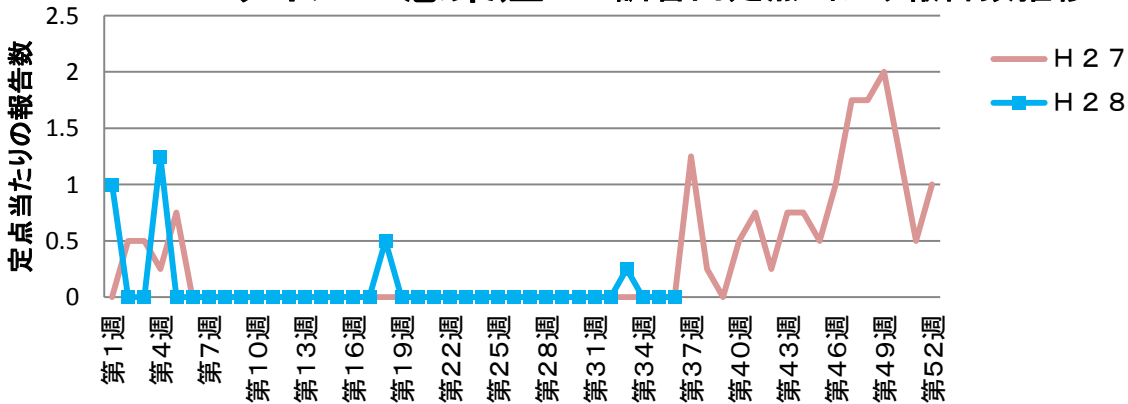
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

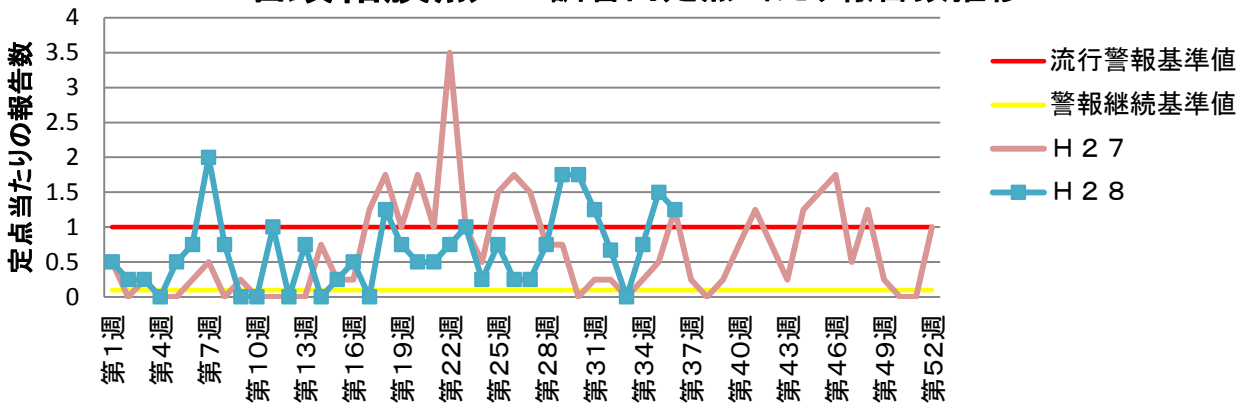
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



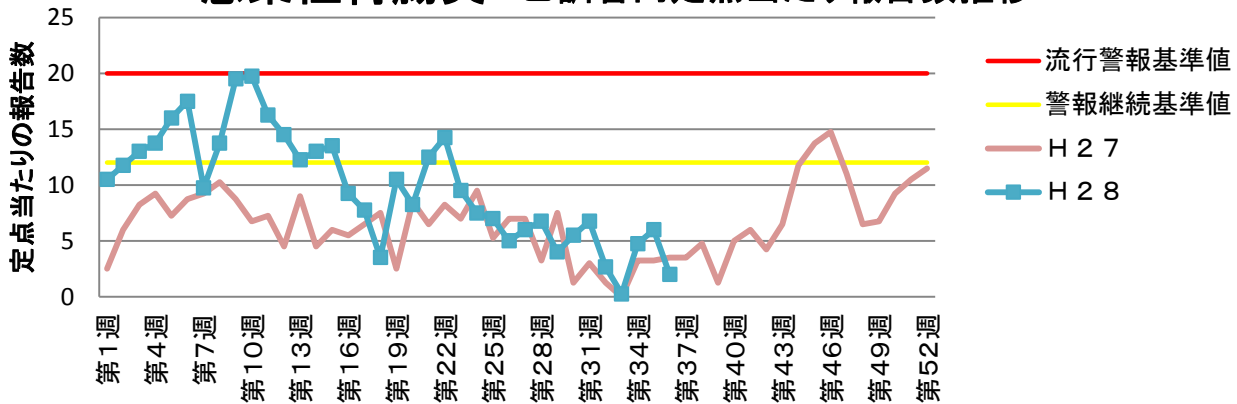
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



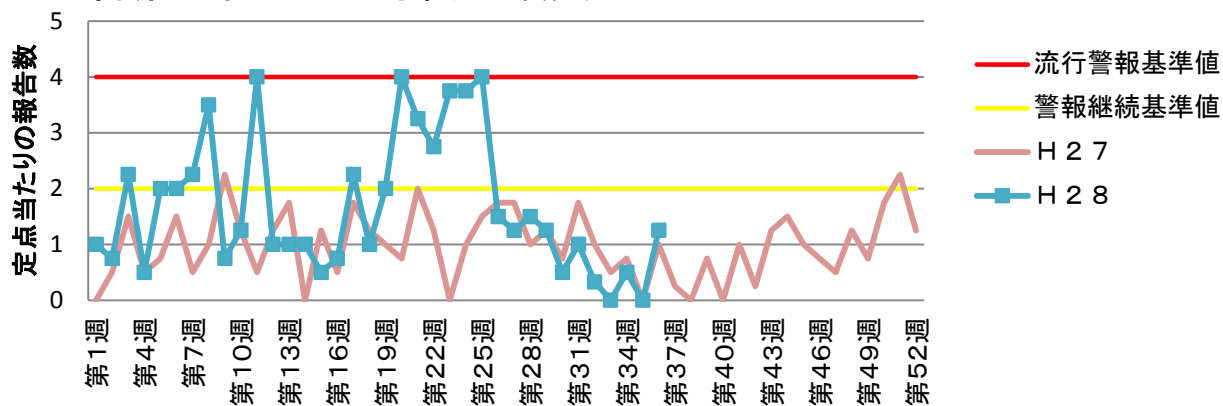
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



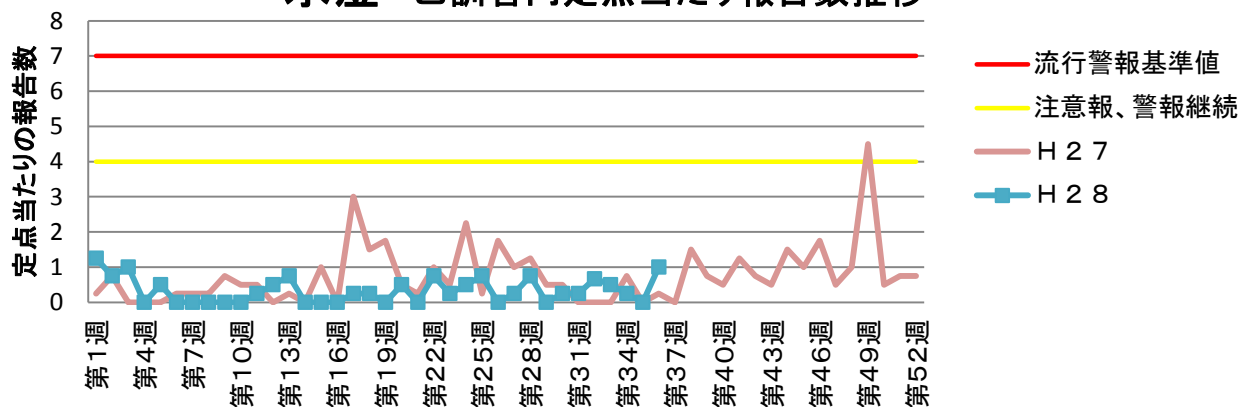
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



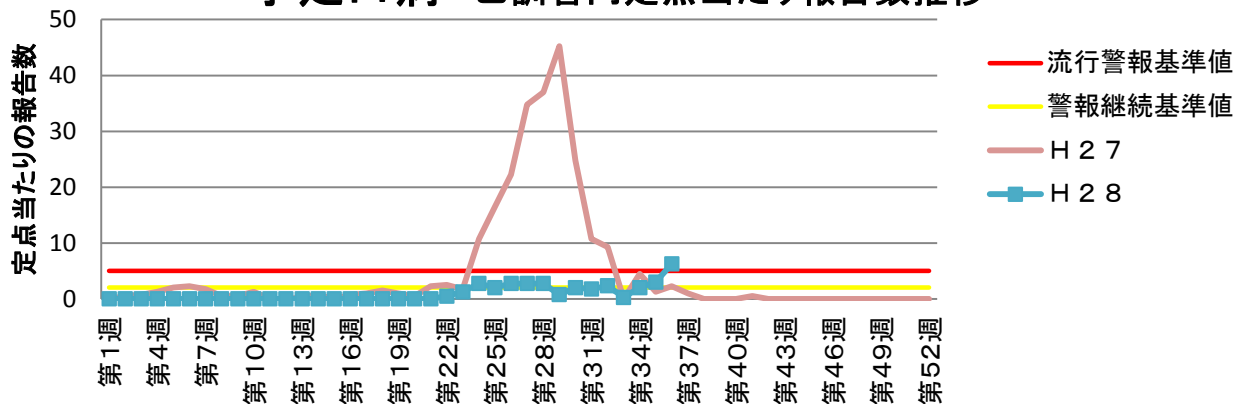
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



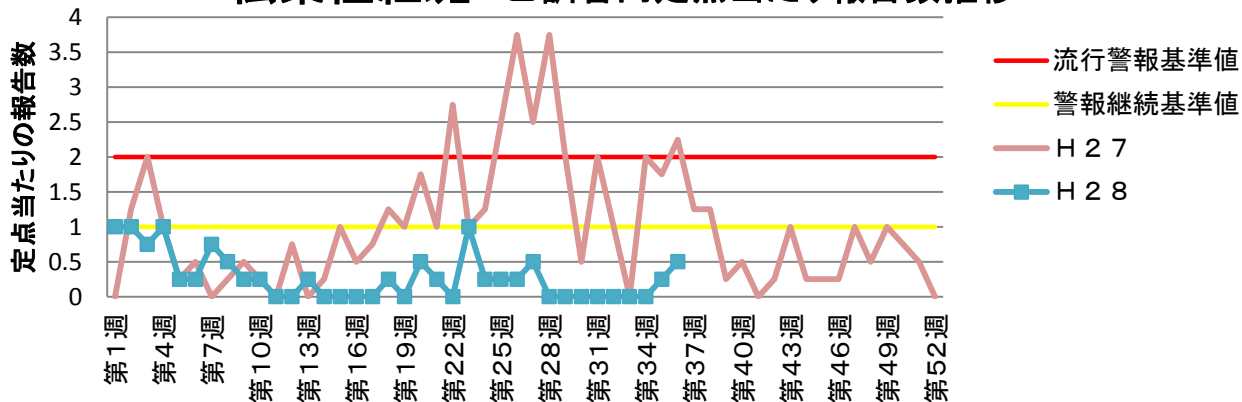
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



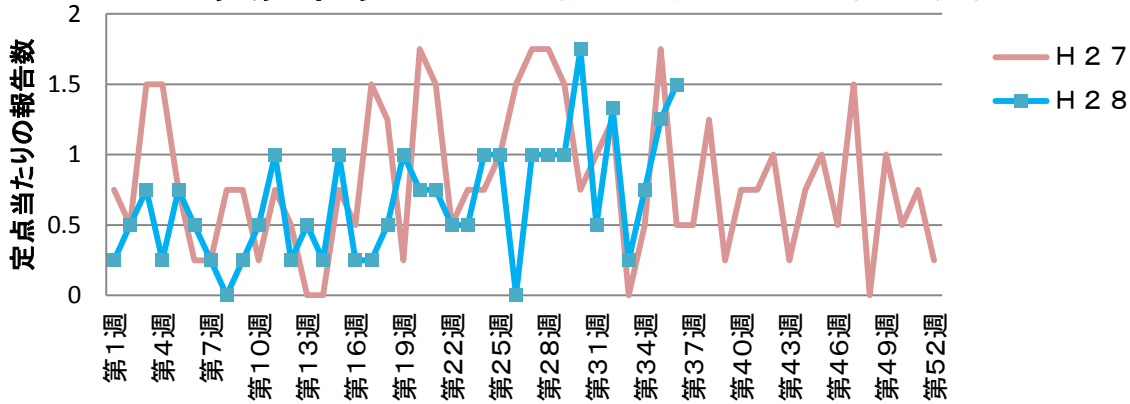
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



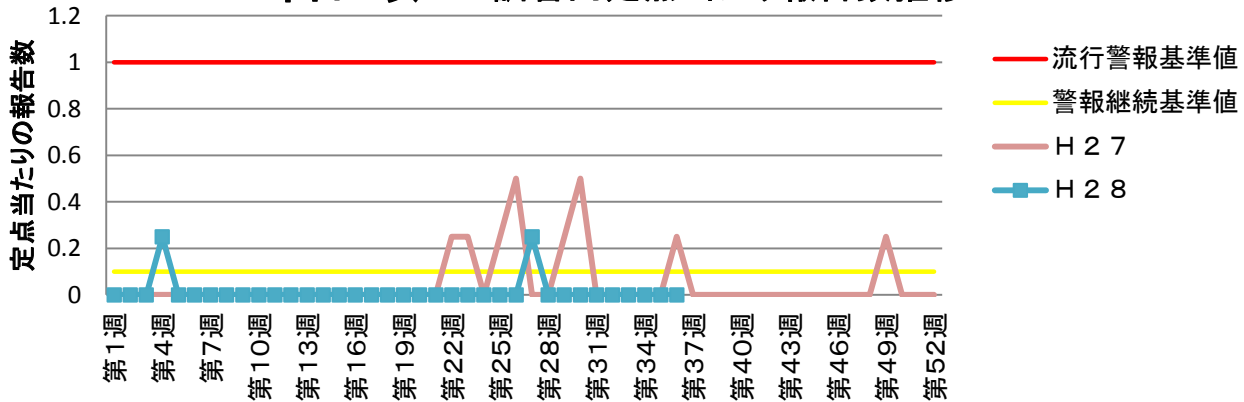
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



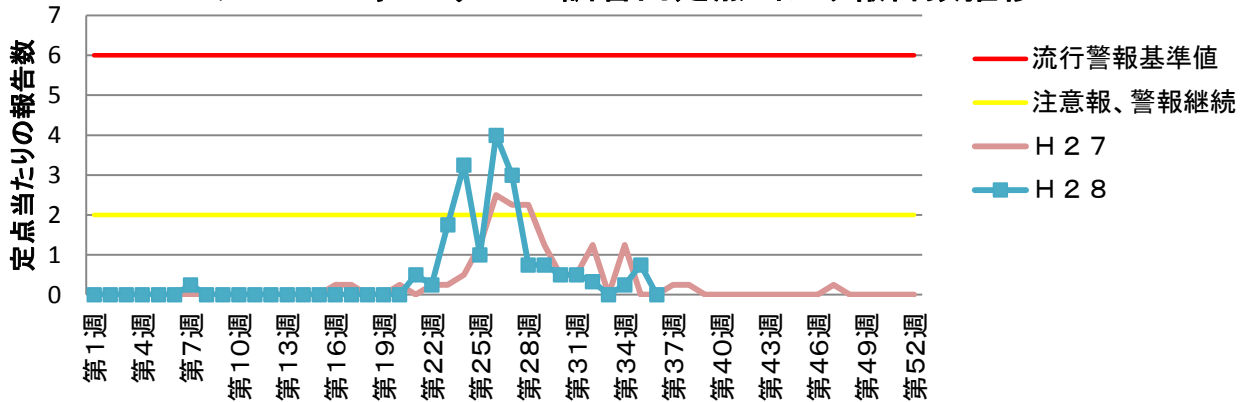
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

